

上半期財政状況を公表します

区では、年2回財政状況を皆さんにお知らせしています。今回は、4月1日から9月末までに行った主な事業や予算執行状況などを公表します。

※ 金額などは、端数調整をしていないため、合計が一致しない場合があります。

上半期財政運営の状況

令和7年度一般会計予算の総額は、3,473億円と定められました。

その後、小・中学校入学準備金の支給に伴う必要経費などで第6号までの補正予算を行い、歳入歳出をそれぞれ52億円増額し、補正後予算額は3,525億円になりました。

補正予算（9月末現在）の主な内容

- ☆足立区運輸事業者エネルギー価格高騰対策支援金の実施に伴う経費の増
- ☆小・中学校入学準備金の支給に伴う経費の増
- ☆新型コロナウイルスワクチン無料接種に伴う経費の増
- ☆災害時トイレ確保体制の強化に向けた災害用トイレ等の購入経費の増
- ☆「足立区プレミアム商品券（PayPay商品券）」拡充に伴う経費の増

各会計予算執行状況（9月末現在）

一般会計

予算額	3,525 億円	
歳入	収入済額	1,380 億円
	収入率	39.1 %
歳出	支出済額	1,395 億円
	執行率	39.6 %

国民健康保険特別会計

予算額	698 億円	
歳入	収入済額	254 億円
	収入率	36.4 %
歳出	支出済額	248 億円
	執行率	35.5 %

介護保険特別会計

予算額	729 億円	
歳入	収入済額	370 億円
	収入率	50.8 %
歳出	支出済額	287 億円
	執行率	39.4 %

後期高齢者医療特別会計

予算額	193 億円	
歳入	収入済額	96 億円
	収入率	49.5 %
歳出	支出済額	65 億円
	執行率	33.4 %

※ 7年度9月補正の議決日が9月25日であったため、当該補正金額は上表に含まれています。

収入率…収入済額を予算額で割ったもの。

執行率…支出済額を予算額で割ったもの。

4月1日から9月末までの一般会計の歳入（収入）の内訳

内 容	金 額
23区内で納められた固定資産税などを原資にした、収入不足の区への交付金（特別区財政調整交付金）	525億円
使用目的が制限される国・都からの補助金など（国庫・都支出金）	373億円
区民から納められた税金（特別区税）	229億円
使用目的を制限されない国・都からの交付金（地方消費税交付金など）	121億円
前年度からの繰越金や使用料、手数料、諸収入など	132億円

区有財産の現況（9月末現在）

内 容		金 額
土 地	339万6319.09m ²	9,013億円
建 物	117万4832.00m ²	2,768億円
基金（貯金）	19件	1,926億円
債権など	—	222億円
※物 品	4330点	106億円
その他（工作物など）	—	171億円

※ 1点100万円以上の備品など

区民への支出額と区民の負担額（上半期）

※ 区の支出額（一般会計）に占める特別区税の割合 16.40%

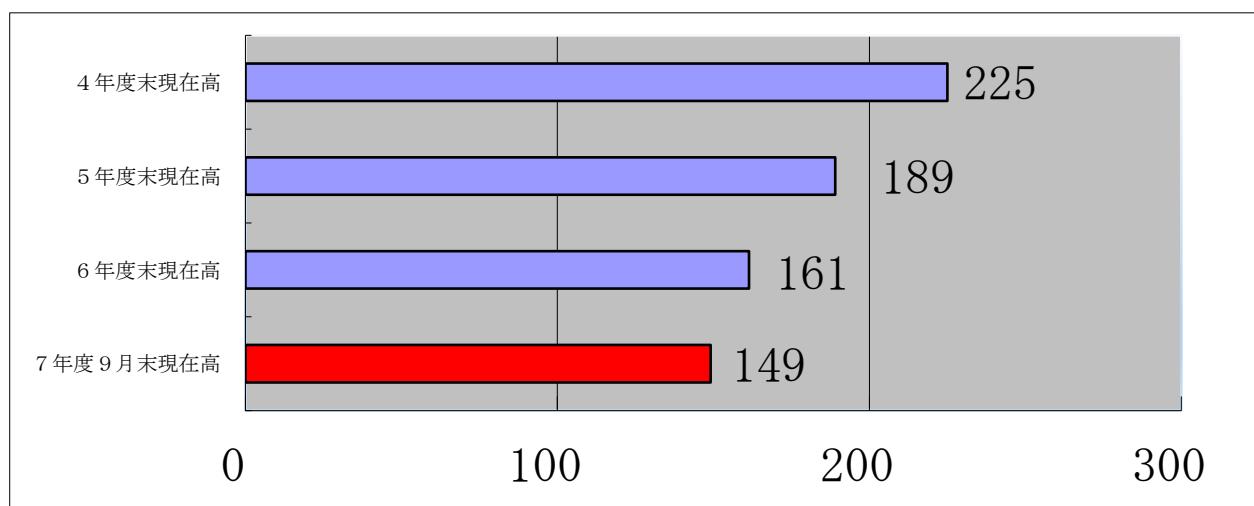
区の支出額を一人あたりにすると	19万8,355円
（うち特別区税でまかなわれている負担額）	3万2,530円
区の支出額を一世帯あたりにすると	36万1,667円
（うち特別区税でまかなわれている負担額）	5万9,313円

上半期の一時借入金

一時借入金とは、支払い資金が不足した場合に、一時的に銀行などから借り入れる資金です。上半期（4月1日から9月末）における一時借入金はありませんでした。

特別区債の現在高（9月末現在）

区の施設、道路、公園など、将来にわたり区民サービスに寄与する事業のために借り入れた資金の状況です（一般会計）。 単位：億円



4月1日から9月末までに区が使ったお金の使い道を1万円に置きかえると・・・

どのような目的にお金をいくら使ったかを示しています。なお、人件費は、それぞれの使い道の金額の中に含まれています。

使 い 道	金 額
1 高齢者や身体の不自由な方などへの福祉のために（民生費）	3,211円
2 保育園、児童館のために（民生費）	2,129円
3 校舎設備や生涯学習のために（教育費）	1,245円
4 災害対策、広報・広聴のために（総務費）	1,069円
5 国民健康保険特別会計などの不足額に対する繰出金のために（諸支出金）	995円
6 保健所の運営や清掃事業などのために（環境衛生費）	564円
7 道路や公園の整備のために（土木費）	504円
8 地域産業の振興や消費者保護のために（産業経済費）	155円
9 区が借り入れた区債の返済のために（公債費）	94円
10 議会の運営のために（議会費）	34円

9月末現在の支出済額（一般会計）

(単位：千円)

